

2015年1月政治・経済・社会情勢関連報道

1. 政治関連報道

報道日	報道内容
8日	7日、司法高等評議会のジョゼフ議長が、諮問委員会の勧告に従い、辞意を表明。
12日	11日、ホテル・キナムにて、マルテリー大統領は野党4党（コントラ・ペプ・ラ、イニテ、アイシアン・プウ・アイチ、フュジオン）と、臨時選挙管理委員会、破棄院、コンセンサス内閣等に係る合意文書に署名。
13日	12日をもって、上院議員の10名及び下院議員全ての任期が満了し、議会が消滅。
17日	16日、ポール首相の就任式が行われる。
19日	新内閣（コンセンサス内閣）発足。
22日	臨時選挙管理委員会（CEP）の新委員9名が発表。
24日	CEPの新委員長に、ピール＝ルイ・オポン氏が就任。
26日	27日から29日まで、クラブ・マドリッドの第4次ミッションがハイチを訪問する。ハイチにおける対話と民主的改革の促進のため。

2. 経済関連報道

報道日	報道内容
28日	2015年1月インフレ率、前年同月比6.4%
31日	政府は石油関連商品の値下げを発表。ガソリン1ガロン215グルドから200グルドへ。2月2日から適用される。

3. 社会関連報道

報道日	報道内容
6日	MINUSTAHの要員削減を検討する国連ミッションが1月23日から25日までハイチを訪問する。
10日	9日、バチカンで、バチカン開発援助促進評議会（Cor Unum）と司教委員会は、ローマ法王のイニシアティブの下、ハイチから訪問中の司教らと共に、地震の被害に苦しむハイチをテーマとしたカンファレンスを開いた。

13日	震災5年目を迎え、マルテリー大統領、ソフィア大統領夫人、政府要人、外交団の一団は、献花のため聖クリストフに赴いた。
21日	20日、ポリスアカデミーにて、PNH（ハイチ国家警察）とMINUSTAHは共同で、押収した武器弾薬類の解体を行った。オレリュス PNH 長官によれば、25万丁以上の違法火器類が国内に流通している。

*当国各種報道等の公開情報を取りまとめたもの。